

令和8年
3月8日執行

奥州市議会議員選挙公報

奥州市
選挙管理委員会

地域が輝く、人が輝く
誇りある郷土のために!

未来に責任を持つ市政

豊かなふるさと シン・奥州市を目指して!

私の基本姿勢

医療・福祉	命と暮らしを守る医療政策
教育	地域で育てる奥州の未来に
観光	奥州市の魅力を活かした地域の躍動
地域・創生	地域の力を最大化する 奥州市型まちづくり
産業・生活	仕事と暮らしが両立できる奥州市
学術・歴史遺産	学術研究拠点と文化資源を核とした 都市機能の強化
都市戦略・発信	シティプロモーションを中核に据えた 都市戦略の再構築
伝統・文化	伝統と創造が息づくまちを 次世代へつなぐ
経営	決断を先送りしない自治体経営
改革	奥州市の未来に責任を持つ議会改革



TAKAHASHI Susumu 63歳
高橋ススム

徹底的な議会改革 ～議会をもっと身近に～

議会改革に終わりはありません。定数・報酬の適正化の判断は避けては通れません。議員間討議を充実させ、結論ありきではない議論する議会にならなければなりません。そして議会の見える化をいっそう図ることによりその姿を示して、さらには議会モニター制度を導入するなど市民から評価される議会づくり、なによりもっと身近な議会にならなければなりません。議会改革は議員だけではできません。どうか皆さんの力をお貸しください。

人と人がつながるまちづくりを

デジタル地域通貨の導入

デジタル地域通貨がもたらす効果はさまざまありますが、人と人とのつながりの形成が最たるものだと考えます。いまだ合併のしこりが感じられる奥州市において、市民が誰でも共通して使えるツールとしてデジタル地域通貨を導入することで統一感が醸成しやすくなると思います。

地域コミュニティの再生

役員のなり手不足であったり、人間関係そのものが希薄になりつつあります。その理由は地域ごとに異なりますが、その複雑に絡みあった縄をほどいていく手助けに行政がどう関わっていくか。それが問われる時代です。

子どもたちに多様な社会体験を

地域社会全体で子どもたちへ多様な体験を提供することが重要です。それが最終的にはふるさとを愛する心を育むことにつながります。休日どこか遠くに行くよりも、画面の向こうより楽しい体験を、このまちで整えていく必要があります。

合併から20年。次の20年を一緒に築いていきましょう!



おの
小野ゆたか
(48歳)

小野ゆたか プロフィール

昭和52年4月16日生まれ(48歳)
水沢高校→日本大学経済学部卒

◆議会活動◆
所属党派 新奥会代表
議会運営委員会副委員長 (R4.3~R6.3)
委員 (R6.3~)
教育厚生常任委員会委員 (R4.3~R6.3)
建設環境常任委員会委員 (R6.3~)
議会広報委員会委員 (R6.3~)

◆現在◆
水沢ユネスコ協会会長
特定非営利活動法人夢追座
子どもの未来を育む「群」の会
水沢地区子ども育成会副会長
奥州はっぴー軒運営委員
奥州市アイスホッケー協会事務局

◆これまでの活動◆
水沢寺子屋リーダー (中学1年~高校3年)
水沢ジュニアリーダーズクラブ JUMP初代会長
子どもの居場所事業スタッフ
水沢区地域協議会委員 (H24~H27)
奥州市協働のまちづくりアカデミー 1期生
内閣府子ども・若者育成支援のための地域連携推進事業青年リーダー研修会1期生

これから先の話をしよう

市政を **アクティブ** に

5つの目標を線で結び、大きなストーリーにしたまちづくり

地域医療の充実

「市内で出産をあきらめない」まちへ。地域医療の現状に強い危機感を持ち将来を見据えた体制づくりに取り組みます。

人口減少対策

「住み続けたい、戻りたい」と思えるまちへ。住民の満足度を高め、地域の魅力を内外に発信し、U・Iターンの促進につなげます。

子育て・高齢者・福祉

「困ったときに支援につながる」まちへ。制度があっても届いていない福祉を見直し声を上げていく立場に寄り添う体制を強化します。

農業・インフラの拡充

「農業を続けられる」まちへ。一次産業の販路開拓と収益向上を支え、道路整備や街路灯設置など暮らしと移動の利便性向上を進めます。

新しいチャレンジ

「人と人、地域と地域をつなぐ」まちづくりへ。全国での音楽活動やラジオ、イベント企画、司会の経験を活かし、柔軟な発想と発信力で可能性を広げます。

若者が一度ここを離れてもたくさん学んで経験しそして戻ってきてほしい。そう思えるまちづくりを進め若者が大いに活躍できる場をつくらうではありませんか。

岩渕たかのり プロフィール

1977年…前沢町古城生まれ(父・功、母・京子)。姉妹小学校、前沢中学校、水沢高校を卒業し、ロックバンド「デストロイズ」を結成。CD3枚を全国リリース。/2006年…帰郷、奥州エフエム放送に入社し19年勤務。『アクティブたかのり』の通称で「モーニングナビゲーション」などに出演。CMや番組制作、イベント司会などを担当。/2025年…父の跡を継いで農業に専任。母、妻、子ども3人の6人家族。



いわぶち
岩渕たかのり
(48歳)

基本姿勢

若者も高齢者も希望にあふれる
奥州市を目指します。



千葉やすひろ

地域の声で動く市政
◎安心して暮らせる地域づくり

- 1 出産、子育てしやすい環境づくり
- 2 高齢者、障がい者に優しいまちづくり
- 3 必要な時に必要な医療や介護が受けられる環境整備
- 4 地域課題への積極的な取り組み

◎地域を担う後継者づくり

- 1 若者の意見を市政に反映
- 2 産業振興による若者の働く場の確保
- 3 農業の後継者及び農地の維持管理への対策
- 4 未婚者対策の推進

プロフィール
昭和二十九年 前沢区赤生津生まれ。七一歳
岩手県立水沢工業高等学校卒
水沢郵便局・伊出局・江刺局に四二年間勤務
平成二七年定年退職。以降農業に従事
平成三十年より奥州市市議会議員を二期務め現在に至る
自宅 奥州市前沢区古城字沖屋敷十六
家族 本人・妻・母 3人家族
趣味 空手二段

○選挙に関するお問い合わせ

- 選挙時には電話等による問い合わせが集中します。
- よくあるお問い合わせをホームページにまとめていますので、まずはご覧ください。



市ホームページ「選挙の時によくある問い合わせ」
ページID: 11502

- ホームページでお答えしている問い合わせの例
- ◇投票所の場所はどこか知りたい (地図を見たい)
 - ◇不在者投票をしたい
 - ◇郵便 (在宅) で投票できる制度はないか
 - ◇投票所までの移動支援について知りたい …など

